

R7年度「海洋ごみからビジネスへ」ワークショップ

— 周防大島町でプラスチック資源循環を目指すビーチクリーン活動 —

R7年10月11日(土)、9:30~12:00 (受付9:15~) 定員: 80名程度
雨天順延(12日(日)) **参加費無料**

本ワークショップでは海洋ごみ問題の解決に「ものづくり技術」を活用し、ビジネスに繋げるアイデア創出を目指しています。周防大島町のプラスチック資源循環を目指して海岸でビーチクリーン活動を行います。この活動では、スマートフォンで撮影した海岸写真の中から漂着ごみを分類するイベントや海洋プラスチックに関する環境教育も行います。海洋ごみ問題の解決に興味のある方、是非ご参加ください。

▶ 先端技術(AI)を活用した海岸ごみの分類

「海岸漂着ごみ自動定量化クラウドシステムによる白鳥ヶ浜のごみの分類」

講師: 独立行政法人 国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校

生産デザイン工学科 知能ロボットシステムコース 講師 富永 歩 氏

▶ 海岸清掃及び回収ごみの分類

▶ 環境教育 ・海洋プラスチック問題についてのお話

・先端技術(AI)を活用した海岸ごみ分類の集計結果報告

【スケジュール】

○ 9:15~ 9:30 受付(島中小学校体育館)

○ 9:30~ 9:55 開会及び内容の説明(島中小学校体育館)

— 海岸へ移動、区画割り位置に配置 —

○ 10:00~10:30 清掃活動(白鳥ヶ浜)

- ・スマートフォンで海岸を撮影
- ・海岸清掃

○ 10:30~11:00 回収・分類

- ・回収ごみを所定の場所へ運搬・分類
- ・海岸にて参加者集合写真撮影

— 休憩・移動11:00~11:15(15分) —

○ 11:15~12:00 環境教育(島中小学校体育館)

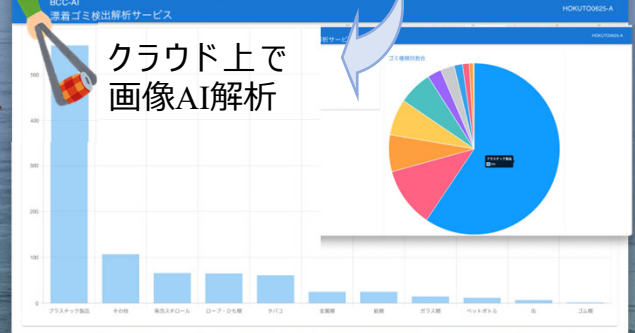
- ・海洋プラスチック問題についてのお話
- ・画像の集計結果表示及び説明
- ・アンケート

○ 12:00 閉会

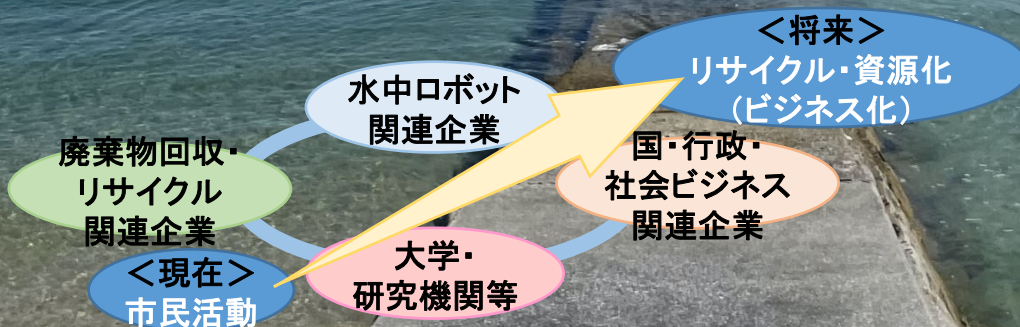
※ 内容は変更となることがあります。あらかじめご了承ください。



スマートフォン
で撮影



北九州工業高等専門学校 富永先生資料より



●会場: 周防大島町白鳥ヶ浜(大島郡周防大島町土居)

主催: 山口県 周防大島町 (地独) 山口県産業技術センター

